

スワルスキーに対する殺虫剤・殺ダニ剤・殺菌剤・展着剤の影響（メロン）

6/1/2025

農業の系統名	殺虫・殺ダニ剤	スワルスキーに対する影響と 影響が残る日数		マルハナバチ 影響日数
有機リン	エルサン乳剤	×	－	-
	スミチオン乳剤	×	60日 ↑	20日 ↑
	ダイアジノ乳剤、水和、粒	×	28日	30日
	ネマトリンエース粒剤	△	14日	14日 ↑
	ネマキック粒剤	◎～○	0～14日	14日 ↑
	ネマキック液剤	◎	0日	-
	マラソン乳剤	×	60日 ↑	30日
	ラグビーMC粒剤	○	14日	-
	ネキリエースK	接触機会が無いので影響が無いと考えられる		
	アーデント水和剤	×	60日 ↑	3日
合成ピレスロイド	アグロスリン水和剤/乳剤	×	60日 ↑	20日 ↑
	アディオン乳剤	×	60日 ↑	20日 ↑
	サイハロン乳剤	×	60日 ↑	4日
	スカウト乳剤/フロアブル	×	60日 ↑	2日
	テルスター水和剤	×	60日 ↑	30日
	トレボノ乳剤	×	60日 ↑	20日 ↑
	マブリック水和剤20	×	60日 ↑	2～3日
	ロディー乳剤、くん煙	×	60日 ↑	14日 ↑
	オリオン水和剤40	×	－	-
	バイデートL粒剤	△	14日	14日
合ピレ+有機リン	スミロディー乳剤	×	60日 ↑	20日 ↑
合ピレ+IGR	ピリープ水和剤	×	60日 ↑	4日
ネオニコチノイド 散布剤	アクトタラ顆粒水溶剤	○	7日	42日
	アドマイヤー顆粒水和剤	○	7日	30日 ↑
	アルバリン/スタークル顆粒水溶剤	◎	0日	14日 ↑
	ダントツ水溶剤	○	7日	15日 ↑
	バリアード顆粒水和剤	○	7日	1日
	ベストガード水溶剤	◎	0日	10日 ↑
	モスピラン顆粒水溶剤/ジェット	△	7日	1～3日
	アクトタラ粒剤5	○	7日	21日
	アドマイヤー1粒剤	○	7日	35日 ↑
	アルバリン/スタークル粒剤	○	7日	10日 ↑
ネオニコチノイド 粒剤	ダントツ粒剤	○	7日	21日 ↑
	ベストガード粒剤	○	7日	30日 ↑
	ミネクトデュオ粒剤	○	7日	定植後21日
ネオニコ+ジアミド	アタブロン乳剤	△	14日	4日
	カスケード乳剤	△	7日	2日
	デミリン水和剤	◎	0日	-
	トリガード液剤	◎	0日	1日
	マトリックフロアブル	◎	0日	1日
	ラノー乳剤	◎	0日	0日
	アブロードエースフロアブル	×	14日 ↑	1日
IGR	アブロードエースフロアブル	×	14日 ↑	1日
	カネマイトフロアブル	◎	0日	2日
IGR + 殺ダニ 殺ダニ	スターマイトフロアブル	◎	0日	1日
	ダニオーテフロアブル	◎	0日	1日
	ダニコングフロアブル	◎	0日	1日
	ダニサラバフロアブル	◎	0日	1日
	ニッソラン水和剤	◎	0日	1日
	マイトコネフロアブル	○	7日	1日
	サンマイトフロアブル	×	30日 ↑	1～4日
	バロックフロアブル	×	30日 ↑	1日
	ダニトロンフロアブル	×	14日 ↑	－
	ダブルフェースフロアブル	×	14日 ↑	1日
	ピラニカEW	×	30日 ↑	1日
	アグリメック	×	7日	7日
	アフーム乳剤	×	7日	2日
	コロマイト水和剤/乳剤	×	7日	1日
	アニキ乳剤	△	7日	1日
マクロライド	アファームエクスセラ顆粒水和剤	×	7日	2日
	スピノエース顆粒水和剤	×	14日	3～7日
マクロライド + IGR	スピノエース顆粒水和剤	×	14日	3～7日
	デアナSC	×	14日	1～3日
スピノシン	ダブルシューターSE	×	14日	3日
スピノシン + 気門封鎖 気門封鎖 + 抗生物質 ジアミド	デュアルサイド水和剤	×	21日	0日
	フェニックス顆粒水和剤	◎	0日	1日
	ブリロッソ粒剤/オメガ	◎	0日	1日
	プレバソンプロアブル5	◎	0日	1日
	ベリマークSC	◎	0日	1日
	ヨーバルフロアブル	◎	0日	14日
	ウララD F	◎	0日	0日
	グレーシア乳剤	×	100日 ↑	1日
	コルト顆粒水和剤	○	7～14日	3～7日
	チェス顆粒水和剤	◎	0日	0日
その他	トランスフォームフロアブル	◎～○	－	2～5日
	フレオフロアブル	◎	0日	1日
	モベントフロアブル	×	30日(灌注はバック剤に対して14日)	45日 ↑

微生物殺虫剤	スワルスキーに対する影響と 影響が残る日数		マルハナバチ 影響日数
BT剤(ジャックポットなど)	◎	0日	1日
ボタニガード水和剤	◎	0日	1日
ボタニガードE S	○	1日	1日
マイコタール	◎	0日	1日

殺菌剤	スワルスキーに対する影響と 影響が残る日数		ボタニガード、マイコ タールへの影響※
アフエットフロアブル	◎	0日	◎
アミスター20フロアブル	◎	0日	×
アミスターオプティフロアブル	◎	0日	×
アリエッティ水和剤	○	7日	※ダニ×マイコ×
イオウフロアブル(1000倍)	◎	0日	※ダニ×マイコ×
イデクリン/園芸ボルドー	○～△	3日	※ダニ×マイコ×
硫黄粉剤	○～△	4日	
硫黄粒剤(くん煙)	1日に2時間以内は◎		◎
オーソサイド水和剤80	◎	0日	×
オキシラン水和剤	◎	0日	×
カスミンボルドー/カップパーシ	○～△	7日	※ダニ×マイコ×
カーニバル水和剤	◎	0日	×
カーゼートPZ水和剤	×	30日	×
カリグリーン	◎	0日	◎
カンタスドライフロアブル	◎	0日	◎
カンパネラ水和剤	×	30日	×
キノドー水和剤/フロアブル	◎	0日	※ダニ×マイコ×
クプロシールド	◎	0日	※ダニ×マイコ◎
ケンジャフロアブル	◎	0日	※ダニ×マイコ○
コサイド3000	◎	0日	※ダニ×マイコ◎
サンヨール	○～△	1日	※ダニ×マイコ×
ザブロール	○	7日	※ダニ×マイコ△
ジーファイン水和剤	◎	0日	※ダニ×マイコ○
ジマンダイセン水和剤	×	30日	×
ジョウチノスケ	◎	0日	×
スクレアフロアブル	◎	0日	○
スコア顆粒水和剤/水和剤10	◎	0日	※ダニ×マイコ◎
ストロビーフロアブル	○	7日	×
スミレックス水和剤	◎	0日	◎
セイビアーフロアブル20	◎	0日	※ダニ×マイコ○
ダイアミリットDF	×	21日	※ダニ×マイコ×
ダコニール1000	◎	0日	×
テーク水和剤	×	30日	×
トップジンM水和剤	○～△	7日	※ダニ×マイコ◎
ドーシャスフロアブル	◎	0日	×
ドキリンフロアブル	◎	0日	
トリフミン水和剤/ジェット	◎	0日	※ダニ△マイコ×
ネクスターフロアブル	◎	0日	※ダニ×マイコ◎
ハーモメイト	◎	0日	※ダニ×マイコ◎
パルミノフロアブル	×	21日	×
バレード20フロアブル	◎	0日	※ダニ×マイコ◎
パンチョT F 顆粒水和剤	◎	0日	※ダニ×マイコ×
ピクシオDF	◎	0日	◎
ピシロックフロアブル	◎	0日	※ダニ×マイコ◎
ファンベル顆粒水和剤	◎	0日	※ダニ×マイコ◎
フォリオゴールド	○～△	7日	×
フェスティバルC水和剤	◎	0日	※ダニ×マイコ×
ブリザード水和剤	◎	0日	×
フルピカフロアブル	◎	0日	◎
プロバティフロアブル	◎	0日	◎
プロボース顆粒水和剤	◎	0日	×
ベジセイバー	◎	0日	×
バトファイター顆粒水和剤	◎	0日	◎
ベネセツト水和剤	×	30日	×
ベルコート水和剤	◎	0日	※ダニ×マイコ◎
ベンコゼブ水和剤	×	30日	×
ベンレート水和剤	△	14日	×
ホライズンドライフロアブル	◎	0日	◎
ポリオキシシAL水和剤	×	21日	※ダニ×マイコ×
ポリバリン水和剤	×	21日	－
マネージD F	－	－	－
モレスタン水和剤	×	21日	×
ライメイフロアブル	◎	0日	◎
ラミック顆粒水和剤	◎	0日	※ダニ×マイコ◎
ラリー水和剤	◎	0日	×
ランマンフロアブル	◎	0日	×
リドミルゴールドMZ	×	30日	×
リドミル銅水和剤	×	30日	×
ロブラール水和剤	○	7日	※ダニ×マイコ○
Zボルドー、ICボルドー66D	△	－	※ダニ×マイコ△

微生物殺菌剤	スワルスキーに対する影響と 影響が残る日数		ボタニガード、マイ コタールへの影響
バチスター水和剤	◎	0日	◎
ボトキラー水和剤	◎	0日	◎
インプレッションクリア	◎	0日	◎
アグロケア水和剤	◎	0日	◎
エコショット	◎	0日	◎
マスタピース水和剤	◎	0日	◎

気門封鎖剤	スワルスキーに対する影響と 影響が残る日数		ボタニガード、マイ コタールへの影響
アカリタッチ乳剤	○～△	1日	◎※
エコビタ	○～△	1日	◎※
オレート液剤	○～△	1日	◎※
サフオイル	○～△	1日	◎※
サンクリスタル乳剤	○～△	1日	◎※
粘着くん	○～△	1日	◎※
フーモン	○～△	1日	◎※
ムシラップ	○～△	1日	◎※

※ボタニガードESとの混用は薬害に注意

展着剤	スワルスキーに対する影響と 影響が残る日数		ボタニガード、マイ コタールへの影響
まぐびか	×	1日	◎※
ブレイクスルー	×	1日	◎※
ミックスパワー	△	1日	◎※
スカッシュ	○～△	1日	◎※
ニーズ	○～△	1日	◎※
アプローチBI	◎～○	1日	◎※
クミテン	◎	0日	◎
グラミン	◎	0日	◎
ドライバー	◎	0日	※ダニ×マイコ×
ダイコート	◎	0日	◎
マイリノー	◎	0日	◎

※ボタニガードESには機能性展着剤の加用は避ける

◎：天敵に対する影響が少ない。
○：天敵に対して多少影響有り。
△：天敵に対する影響あり。なるべく使用しない。
×：天敵に対して強く影響。使用しない。
－：データなし

本データは、日本生物防除協議会、農薬メーカー、公的試験研究機関、コバート社の試験成績および現地での使用事例を基に作成したものであり、作物の種類や生育状況、気象条件等によって結果が異なることもありますので、参考データとして取扱い願います。今後新たな知見が得られ次第、修正されることがありますので、ご了承ください。また、新剤に関しては、販売メーカーの技術資料に記載されている「天敵への影響」を転載していますが、現場での知見はまだ十分得られていないのでご注意ください。

表中の情報はあくまでも目安であり、気象条件(温度、降雨、紫外線量など)で変化します。このため本表を参照して生じたいかなる損害についても当社に責任を負いませんので、ご了承の上でご使用ください。

注：木酢・竹酢・ニームオイル・水あめなど殺虫効果をうたった葉面散布剤の利用は避ける。特にニームは土壌処理でも悪影響が生じるので注意する

『農薬を使用する際には、必ず最新の登録内容を確認し、ラベルに従って正しく使用してください。』

微生物殺虫剤に関する注意事項

- 有機リン、カーバメート系以外の殺虫剤は基本的に併用可能
- ただし、殺菌剤としても働くピラニカやサンマイト、デュアルサイドとの混用は避ける
- 本表は有効成分の園に対する農薬の影響を示したものであり、混用による薬害の有無を示したものではありません。
- ボタニガードESは乳剤等と混用すると薬害を生じることがあるので注意すること